

ぼやあ樹の利用事例

ぼやあ樹は“お客様の希望をカタチにする会社”です。



今回は、居宅介護支援事業所のケアマネジャーより、ぼやあ樹へサービス移行の相談があった事例をご紹介します。サービスを変更するにあたり、ただ週間サービスを検討するのではなく、ぼやあ樹では**お客様の希望をカタチにするために、現状の①具体的な問題のピックアップ、②問題解決のための目標プラン検討、③サービスの決定と評価をする**ことを明確にして、一人ひとりのプラン作成とサービスのご提供を行っております。

事例

Aさんの希望「出来る限り今の自宅で生活したい」

自宅での生活を希望しているAさんは、1人での薬管理が難しく、また転倒の不安があり1人で入浴ができない等の課題から、居宅サービスを利用されていた。しかし、最近になり薬を重複して服用したり、買い物に行かないなどの様子が見られた。担当ケアマネとしては、単位数も限界のため施設を提案するも、Aさんは自宅を強く希望。そのため、ぼやあ樹にてトータルの在宅支援に変更となる。

【居宅介護支援事業所のプラン】

月	火	水	木	金	土	日
ヘルパー	デイ	ヘルパー	訪問看護	デイ	サービス無し	



注意！
この時点でまだサービスは決定しません。

《具体的な問題 と 問題解決のための目標プラン》

問題項目	①問題(具体的な問題のピックアップ) —「●●ができていない」「●●に困っている」—	②問題解決のための目標プラン検討 —「●●なようになる」「●●な状態にする」—
内服面	訪問看護がセッティングする薬カレンダーから誤って当日薬以外も重複服用、また土日の服用ができてない	土日も含め処方通りに正確に内服ができるようになる。
食事面	1人で買い物にいて惣菜などを買っていたが、最近買い物に行けていなく食事が摂れていない。	買い物に行けていない理由の確認と、1日3食の食事が摂れるようになる。
衛生面	現状は転倒の不安から自宅で1人で入浴ができない	介助のもと定期的に入浴ができるようになる。



③これらの問題分析と目標を明確にしたうえでサービスを決定・評価 —「●●をする」—

【小規模多機能型居宅介護ぼやあ樹のプラン】

	月	火	水	木	金	土	日
サービス	訪問 昼・夕1日2回	デイサービス 夕1日1回	訪問 昼・夕1日2回	訪問(買い物) 昼・夕1日2回	デイサービス 夕1日2回	訪問 昼・夕1日2回	訪問 昼・夕1日2回
具体的な内容	*内服: 訪問時に当日分の薬を自宅へ届ける。(昼・夕ともにその場で服用の見守り) *食事: 1日2回の配食(デイ除く)と、週1回地域のスーパーへ一緒に買い物を実施 *衛生: 週2回デイサービスにて入浴を実施						

※その他に訪問診療との情報共有や金銭管理など、随時新たな問題に関しても同様の手順を踏んでプランを計画し、評価をする流れの繰り返し。



サービスの回数=プランではなく、“お客様の希望をカタチにするためのプランを考えます！”